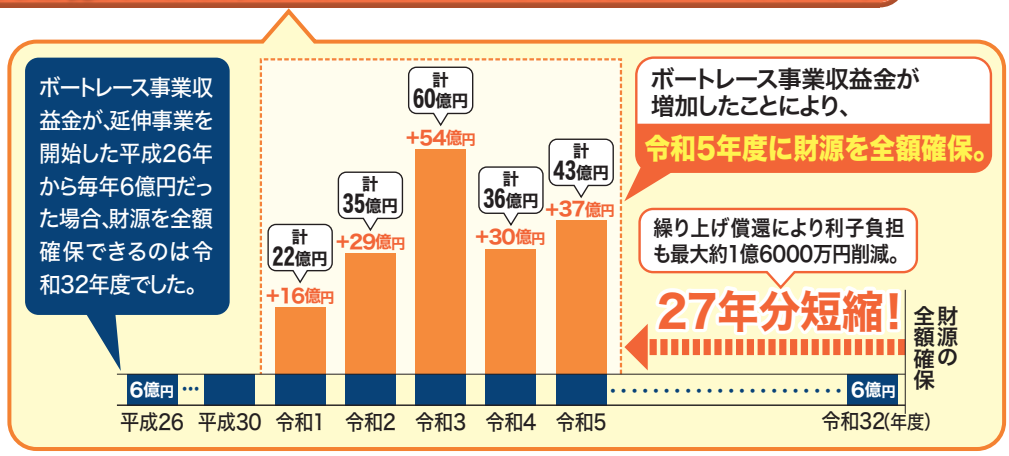
■事業費と負担割合

箕面市の負担想定額282億円“北急貯金”とボートレース事業収益金のみで賄います

箕面市が負担する事業費の財源は、北大阪急行南北線延伸整備基金（北急貯金）とボートレース事業の収益金のみで賄っています。市はこの財源ルールを条例（箕面市財政運営基本条例）に定め、守り続けています。

市負担分の財源について、これまでは令和32年度までに確保できる見込みでしたが、ボートレース事業の収益増加により、令和5年度には全額確保できることとなりました。

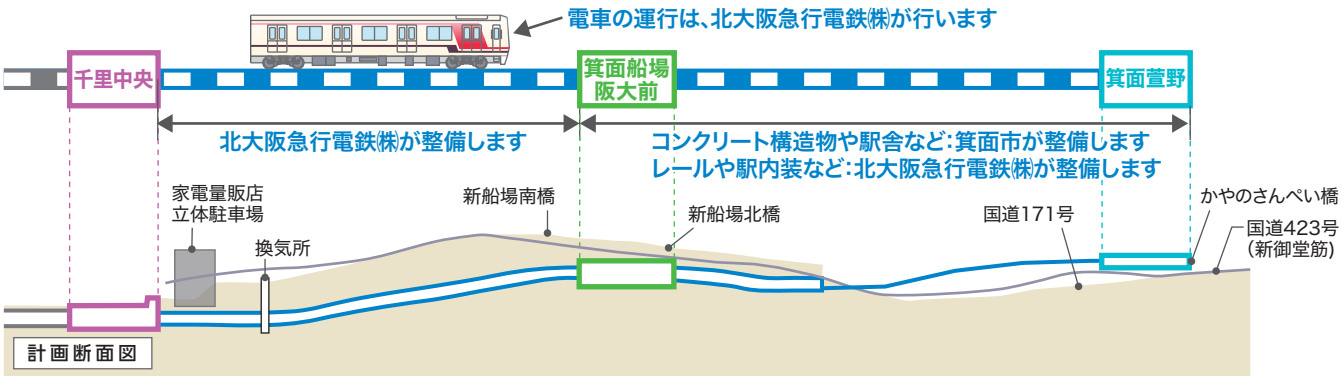


■年間614億円。高い経済波及効果！

延伸線は、1日に約45,000人が乗降すると予想されています。[箕面萱野駅の利用者約14,000人、箕面船場阪大前駅の利用者約8,500人で、乗降人数は駅利用者×2（往復分）で算出。（鉄道事業者の需要予測による）]また、さまざまな、経済波及効果も期待できます。

初期効果	年間の効果
3227億円	**614億円／年**
（地価上昇額と工事に伴う経済波及効果）	（商業施設の売上増、税収増など）

■延伸線の運行主体と整備体制



北大阪急行線延伸推進会議（構成メンバー） 令和5年11月現在

構成員	箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合
顧問	地元選出府議会議員、市議会（議長・副議長・交通対策特別委員会委員長・同副委員長）
オブザーバー	大阪府
支援団体	豊能町、能勢町、川西市、丹波篠山市、猪名川町、亀岡市、南丹市、京丹波町
賛助会員	稲西自治会、小野原自治連合会、宮崎自治会、若宮自治会、神楽自治会、岩戸自治会、大西自治会、日の丸自治会、大東自治会、日の出自治会、奥自治会、川合自治会、中村自治会、山之口自治会、粟生新家自治会、粟生外院自治会、北浦自治会、芝自治会、今宮自治会、西宿自治会、今宮南自治会、如意谷第2自治会、箕面如意谷住宅自治会、今宮東自治会、白島自治会、石丸自治会、唐池公園地区自治会、今宮コミュニティクラブ、箕面東自治会、メゾン箕面青松園前自治会、西小路第三自治会、坊島泉自治会、新生自治会、坊島自治会、上止々呂美自治会、船場西地区連合自治会、西宿二丁目自治会、（一社）箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面千里中央ロータリークラブ、箕面FMまちそだて㈱、箕面市観光協会、（公財）箕面市メイプル文化財団、（公財）箕面市国際交流協会、（一社）大阪府宅地建物取引業協会北摂支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発㈱、緑遊新都心㈱、東急不動産㈱、ウィル包装㈱、大和ハウス工業㈱北摂支店、弘伸商事㈱、㈱シュウロウライフ、近畿セイビ㈱、マスダエーセイ㈱、箕楽会、（一社）箕面市建設業協会、箕面市管工事業協同組合、箕面船場まちづくり協議会、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学、梅花女子大学、関西大倉中学校・高等学校、追手門学院、早稲田摂陵中学校・高等学校

お問い合わせ
北大阪急行線延伸推進会議（事務局：箕面市 地域創造部 鉄道延伸室）
〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 ☎072-723-2121（代） FAX072-722-7655

MINOH EXPO